

# 第59回通常総会議案

日 時 2023年5月24日（水）15時30分から

場 所 東京ガーデンパレス

東京都文京区湯島1-7-5

公益社団法人 東京都高圧ガス保安協会

# 第59回通常総会

## 次 第

1 開会の辞

2 会長挨拶

3 議長選出

4 議事録署名人選出

5 議事

第1号議案 2022年度事業報告の承認を求める件

第2号議案 2022年度収支決算の承認を求める件

第3号議案 任期満了に伴う役員の変更の件

第4号議案 2023年度事業計画及び収支予算の報告の件

6 来賓祝辞

7 閉会の辞

2022年度事業報告  
2022年4月1日から2023年3月31日  
事業の概要

東京都において新型コロナウイルスの感染者数は2022年8月や2023年1月にピークがありましたが、その後減少傾向となり、また2023年5月、感染症法上の位置づけが季節性インフルエンザ並みの扱いとなる等、緩和の方向にあります。こうした動向を踏まえつつ感染防止に配慮しながら各種事業や全ての保安講習を実施することができました。

まず主要事業の一つである高圧ガス防災訓練は10月21日都立東大和南公園運動広場において、ほぼ平年規模で開催し624名の参加により効果的な訓練を実施することができました。

また、高圧ガス保安大会は10月19日、KKRホテル東京において挙行し、東京都環境賞及び東京都高圧ガス保安協会会長表彰を行いました。受賞者には今後とも保安向上のため益々ご尽力頂くことを期待しています。大会後には資源エネルギー庁の谷本様から「カーボンニュートラル時代における水素政策の今後の方向性」という演題で、水素普及の現状とカーボンニュートラルを実現するため国の戦略に基づく今後の方策等についてご講演をいただきました。

保安講習会については、コロナ禍が続く中であって感染防止の観点からオンライン併用を行いながら全ての講習会を実施することができましたが、受講者数は昨年度とほぼ同様となりました。

高圧ガスの事故については、2020年度に発生した消火設備からの炭酸ガス噴出による2件の死亡事故のような重大事故の発生はありませんでしたが、事故件数は増加し、特に冷媒ガスであるフロン<sup>1</sup>の漏えい事故が増加しました。長年使用している冷凍機の経年劣化も事故要因として考えられる一方で、現在使用されている代替フロンに代わる新冷媒の普及も限られているため、3月の第二回冷凍保安講習では漏えい防止ため日頃の管理徹底を強く周知しました。

さらに令和4年9月に東名高速豊田ジャンクションで発生したLPガス容器落下による火災死亡事故を踏まえ、2回の運送指導員保安講習等において容器固定などの法令順守の徹底を図りました。

輸入検査については、前年度と比較し総件数が17件減少しました。輸入ガスとしては液化ヘリウムや炭酸ガスがやや減少する一方、新冷媒が徐々に増加しています。

当協会の会員の増加対策として前記の炭酸ガス消火設備設置事業者やフロン充填回収業者など新たな事業者にもDMをお送りしましたが、結果として退会46社、入会10社と会員数は前年度より30社以上減少となりました。今後も行政官庁や関連団体の協力を仰ぎ、会員の増加に努めてまいります。

収支改善のため令和5年度には、経営改善検討ワーキングを立ち上げ、委員の意見を踏まえながら収益増加、経費削減への方策を迅速機動的に実施していきます。

都内の保安レベル向上のためにも今後とも皆様のご理解とご協力の下、会員増加、各種保安事業の実施に努めてまいります。

主な事業の実施結果は以下のとおりです。

## 1 高圧ガスの保安向上のための啓発事業

高圧ガスの保安向上を図るため、高圧ガス保安活動促進週間に、高圧ガスの保安に貢献のあった事業所及び個人に対する表彰を行いました。同時に、標語の募集を行い、入選標語を各事業所に配布し保安向上に対する啓発を実施しました。

また、経済産業大臣表彰等の各種表彰の推薦を行い、多くの方が受賞されました。

冷凍・空調事業所については、会員である全事業所に対し施設検査等を実施しました。

### (1) 高圧ガス保安活動促進週間行事（10月23日～10月29日）

ア 第58回東京都高圧ガス保安大会は、2022年10月19日（水）KKRホテル東京にて新型コロナウイルス感染防止の観点から、参加者を表彰受賞者、ご来賓及び行政関係者などに限定した上で開催しました。

表彰受賞者	東京都環境賞表彰（高圧ガス関係）	個人	5名
（当協会推薦分）	会長表彰（高圧ガス関係）	事業所	2件 個人 8名



#### イ 標語の募集

応募総数	172点、	入選	3点、	佳作	2点
		50選出作品		58点	

#### 入選標語

再確認！ その一手間が事故防ぐ  
思い込み その認識が 事故の元  
締めたはず 止めたはずが 事故の元

#### 佳作標語

安全活動に遠慮は無用 声を掛け合い安全第一  
保安、点検、再確認 基本無くして安全無し！

#### 50選出標語

募集作品の中から、入選作及び佳作を除いた優秀な作品58点を選出、ホームページ等で公表するなど活用を図りました。

### (2) 各種表彰の受賞（高圧ガス関係）

ア 高圧ガス保安全国大会（当協会推薦分）

日時 2022年10月28日（金）

場所 ANAインターコンチネンタルホテル東京

表彰受賞者	経済産業大臣表彰	事業所	1件
	高圧ガス保安協会会長表彰	事業所	1件 個人 2名

イ 関東高压ガス保安大会（東京都推薦分）

日 時 2022年7月29日（金）

場 所 東京ガーデンパレス

表彰受賞者 関東東北産業保安監督部長表彰 事業所 2件 個人 1名

関東高压ガス保安団体連合会会長表彰 事業所 1件 個人 4名

(3) 冷凍・空調事業所 施設検査 562件

同上事業所への圧力計試験器の貸出 0件

冷凍機器耐圧気密試験 1件

2 高压ガス地域防災体制の強化、防災備品の整備及び防災訓練の実施

高压ガスの防災を確固たるものとするため、東京都と東京都高压ガス地域防災協議会の主催で東京都高压ガス防災訓練を、2022年10月21日（金）に開催しました、新型コロナウイルス感染も減少傾向にあり、できるだけ例年の規模に戻しての開催となりました。

(1) 高压ガス防災訓練

日 時 2022年10月21日（金）

場 所 「東京都立東大和南公園運動広場及びゲートボール場」東京都東大和市



(2) 東京都高压ガス地域防災協議会における活動

地域防災協議会各支部の活動も感染症防止の観点から総会は書面開催の支部もありました。

冷凍部会

項目	総会 (年月日)	役員会	研修	見学	訓練
中央第一	2022.4.15	2	3	1	1
中央第二	中止	0	0	0	1
城南	2022.6.17	1	0	1	1
多摩	2022.7月書面	1	0	0	1

一般ガス部会

項目 支部名	総会 (年月日)	役員会	研修	見学	訓練
中央	2022.6.28	3	1	0	2
城東	2022.6書面	1	0	0	0
城西	2022.6.22	1	1	0	1
城南	2022.6.15	2	1	0	1
城北	2022.5.書面	0	0	0	2
多摩	2022.7.5	3	0	0	1

※高压ガス地域防災協議会理事会の開催（2022年9月30日（金））

防災訓練に向けた意思統一を図るため開催しました。

### 3 高圧ガス行政の相談窓口

高圧ガスに係る許認可申請、移動車両の規制内容などの高圧ガス保安法に係る各種の問い合わせについて、電話・面談等で適切に対応しました。

(1) 許認可申請等に係る相談

冷凍・空調関係事業所関係 : 65件      一般ガス事業所関係 : 108件

(2) 輸入高圧ガス検査に係る相談 : 99件

### 4 高圧ガスによる災害防止対策に係る調査、研究並びに講演会、見学会等の開催

(1) 講演会

東京都高圧ガス保安大会の中で表彰式終了後、以下の講演会を行いました。

講師 資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部  
新エネルギーシステム課 谷本 大地 氏

演題「カーボンニュートラル時代における水素政策の今後の方向性」



※ 次世代エネルギーとして重要な水素の普及のための方向性について講演頂きました。

(2) 高圧ガス事業所見学会

2022年12月16日に3年ぶりに見学会を実施しました。見学先は町田市の高圧ガス保安協会総合研究所で見学者は総勢18名となりました。本施設は2017年度に新研究棟が完成し、事故調査や各機関からの受託試験、自主研究などが行われていました。



(3) 講習会

実施結果一覧表 (会場とオンライン同時開催 ※を除く)

講習会名称	実施日	受講者数(人) (内オンライン受講数)
(冷凍関係)		
国家試験対策講習 (第三種冷凍機械) (法令) ※	2022.10.8	9
第1回冷凍空調関係事業所保安講習	2022.9.22	178(91)
第2回冷凍空調関係事業所保安講習 (東冷協協賛)	2023.3.15	273(125)
(一般ガス関係)		
第1回高圧ガス運送指導員等保安講習	2022.9.26	62(29)
高圧ガス販売事業者保安講習	2022.7.14	53(26)
第2回高圧ガス運送指導員等保安講習	2022.10.31	48(27)
高圧ガス消費者保安講習 (東京都溶材協同組合と共催) ※	2022.10.5	135
安全な高圧ガスの基礎知識 (新規講習) (特殊材料ガス保安講習の代替講習)	2022.6.20	42(15)
第1回高圧ガス製造者・貯蔵所所有者保安講習	2023.2.3	56(25)
第2回高圧ガス製造者・貯蔵所所有者保安講習	2023.3.3	31(14)
合 計		887(352)

主な刊行書籍等  
頒布状況一覧表

書籍等の名称	頒布数
第三種冷凍機械責任者試験問題と解説	899
第一種高圧ガス販売主任者試験問題と解説	1,557
周知文書（クリアファイル）	305
第一種販売講習テキスト	71
初級冷凍受験テキスト	174
上級冷凍受験テキスト	60
冷凍関係法規集	141
冷凍空調工事保安管理者保安確認講習テキスト	112
高圧ガス保安法概要（講習会テキスト）	137
イラストで学ぶ冷凍空調入門	33
数値で学ぶ高圧ガス保安法令	17
ステッカー	4
その他	26
合 計	3,536

(4) 情報の提供

ア 会報発行 1,400部/月 年間10回発行（11月号はWeb配信）

5 高圧ガス保安協会の委託による講習会及び試験、検査等の実施

高圧ガス保安協会からは、冷凍・空調施設の保安検査（施設検査は平成21年度から協会自主事業）、CE保安検査、法定資格講習及び冷凍・空調施設工事業所認定等の委託について、引き続き実施しました。

(1) 冷凍保安検査 147件

(2) CE保安検査 9件

(3) 法定資格講習関係

ア 法定資格講習

種 類	実 施 日	申込者数	受講者数
第三種冷凍機械	2022.5.27～6.17（第1回）	189	179
	2023.1.19～2.9（第2回）	135	122
合 計		324	301

イ 第三種冷凍機械技術検定

検 定 日	受験者数	合格者数	合格率（%）
2022.7.3（第1回）	169	80	47
2023.2.26（第2回）	108	51	47
合 計	277	131	47

(4) 冷凍空調施設工事業所認定関係

ア 新規、更新認定申請

受付件数（2022年4月及び2023年1月受付）

認定の区分	新 規	更 新		計
		継 続	区分変更	
A	2	26	0	28
B	0	16	0	16
C	1	2	0	3
S	1	2	0	3
合 計	4	46	0	50

## イ 冷凍空調工事保安管理者講習及び検定

講習内容			受講者数	受検者数	合格者数
無資格者	2022.11.11 基礎	A	29	26	20
		B	16	16	8
	2022.12.2 技術検定 保安確認	C	17	15	10
		合計	62	57	38
有資格者	2022.11.11 付加	付加	31		
		保安確認	30		
	2022.12.2 保安確認	合計	61		

## 6 その他この法人の目的を達成するために必要な事業

当協会は、平成14年から東京都の指定輸入検査機関に指定されており、2022年度も東京都内に輸入された高圧ガスの輸入検査を引き続き実施しました。

### (1) 輸入高圧ガス検査

ア 検査件数 506件

イ 検査場所 大井埠頭 490件、中央防波堤外側Y2 10件、その他 6件

ウ 輸入ガス名 液化ヘリウム 165件、

フルオロカーボン類 266件、炭酸ガス 24件、

その他 51件



### (2) 主な関係団体との協力関係

団体名	参加会議等
高圧ガス保安協会	全国大会
全国高圧ガス溶材組合連合会	総会
東京都高圧ガス溶材協同組合	総会、各支部総会
関東高圧ガス保安団体連合会	総会、役員会、幹事会、保安大会
東京都高圧ガス地域防災協議会	理事会

## 7 総会、理事会及び専門委員会の開催状況

### (1) 総会

開催日	議 題
2022. 5. 25 (第58回) 於：東京ガーデンパレス	議決事項 1 2021年度事業報告の承認を求める件 2 2021年度収支決算の承認を求める件 3 役員の一部改選の件 4 2022年度事業計画及び収支予算の報告の件





(2) 理事会

開催日	議 題
2022. 4. 20 (第 215 回) 於：エッサム 神田 1 号館  (W e b 会議 併用)	1 審議事項 (1) 第 58 回通常総会議案について ア 2021 年度事業報告の承認を求める件 イ 2021 年度収支決算の承認を求める件及び監査報告 ウ 役員の一部改選の件 エ 2022 年度事業計画及び収支予算の報告の件 (2) 第 58 回通常総会について (3) 表彰候補者の推薦について 2 報告事項 (1) 会員の入退会について (2) 2021 年度事業実績について ア 各事業実施結果 イ 2021 年度「冷凍空調事業所の新たな検査方針」による検査結果 ウ 輸入高圧ガス検査結果 エ 可燃性ガスが原因と思われる爆発事故について 3 その他 (1) 「二酸化炭素消火設備に係る事故の再発防止策に関する検討結果報告書」につ いて (2) 今後の予定
2022. 5. 25 役員選出理事会	1 審議事項 (1) 会長・副会長の選出及び専門委員会委員長等の選任について ※ 深尾会長の退任に伴い、新会長及び副会長の選任を行いました。
2022.9.16 (第 216 回) 於：エッサム 神田 1 号館  (W e b 会議 併用)	1 審議事項 (1) 役員退職記念品贈呈について (2) 会長表彰受賞候補者の選考について (3) 標語の審査について (4) 会員増加対策について (5) 令和 4 年度東京都高圧ガス防災訓練について (6) 第 58 回東京都高圧ガス保安大会について 2 報告事項 (1) 第 58 回通常総会の開催結果について (2) 今後の講習会予定について (3) 2021 年度協会職員の報酬・給与の状況について

	<p>3 その他</p> <p>(1) 「消防法施行令の一部を改正する政令案（炭酸ガス消火設備）」について</p> <p>(2) 第 217 回理事会の開催について</p> <p>(3) 今後の予定について</p> <p>(4) 2022 年新年号「会報」名刺による年頭の挨拶の掲載願いについて</p>
<p>2022. 11. 16 (第 217 回) 於：エッサム 神田 1 号館  (W e b 会議 併用)</p>	<p>1 審議事項</p> <p>(1) 2022 年度前期における会員の入退会について</p> <p>(2) 2022 年度事業報告(中間)について</p> <p>(3) 冷凍施設関係【新たな検査方針に基づく検査実績等】</p> <p>(4) 会員増加対策について</p> <p>(5) 理事会資料等の公開について</p> <p>(6) 会員名簿の公開について</p> <p>2 報告事項</p> <p>(1) 2022 年度東京都高圧ガス防災訓練の実施結果について</p> <p>(2) 2022 年度東京都高圧ガス保安大会の開催結果について</p> <p>(3) 高圧ガス輸入検査実績について (2022 年度前期)</p> <p>(4) 2022 年度高圧ガス保安表彰受賞者及び入選標語について</p> <p>(5) 標語 50 選の選定について</p> <p>3 その他</p> <p>(1) 今後の予定について</p> <p>(2) 今後の講習会の開催予定について</p>
<p>2023. 3.10 (第 218 回) 於：エッサム 神田 1 号館  (W e b 会議 併用)</p>	<p>1 審議事項</p> <p>(1) 2023 年度事業計画(案)について</p> <p>(2) 2023 年度予算案について</p> <p>(3) 2023 年度資金調達の見込みについて</p> <p>(4) 東京都高圧ガス保安協会会長表彰規則の改定について</p> <p>(5) 常勤役員の報酬額の改定について</p> <p>2 報告事項</p> <p>(1) 2022 年度高圧ガス移動車両の取締り結果について</p> <p>(2) 2022 年高圧ガスの事故の発生状況について</p> <p>(3) 高圧ガス取扱事業所における軽微変更届等の手続きについて</p> <p>(4) 冷媒ガスの漏えい防止のための管理の徹底について</p> <p>(5) 2021 年度決算の公益事業認定法上の各基準の適合状況について</p> <p>3 その他</p> <p>(1) 今後の予定について (次回の理事会のお知らせ)</p> <p>(2) 2023 年度各講習の開催予定について</p>

(3) 専門委員会

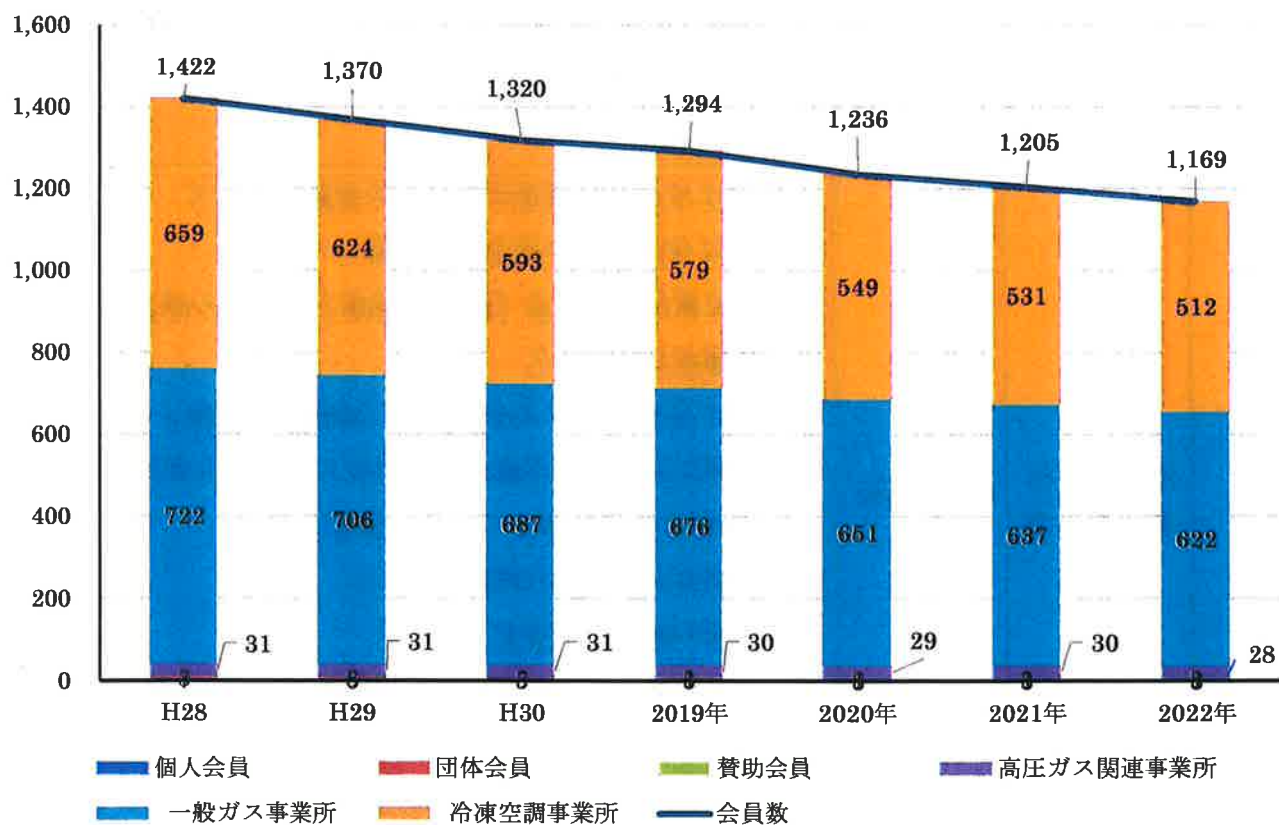
委員会名	開催日	議 題
総務委員会	2022.9.16 (Web会議併用)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 2022年度会長表彰候補者の選考について</li> <li>2 2022年度標語の選出について</li> </ol>
技術委員会	2022.6.10	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 2021年度事業報告</li> <li>2 2022年度事業計画及び予算案について</li> <li>3 組織改正について</li> <li>4 2021年度高圧ガス事故の状況について</li> <li>5 二酸化炭素消化設備に係る事故の再発防止策に関する検討結果報告書について</li> <li>6 高圧ガス保安法等の一部改正について</li> <li>7 新たな検査方針に基づく冷凍空調検査結果について</li> <li>8 標語の募集及び選定について</li> <li>9 2022年度東京都高圧ガス防災訓練について</li> <li>10 その他</li> </ol>
地域防災委員会	2022.4.26	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 2022年度東京都高圧ガス防災訓練について</li> <li>2 2022年度事業計画及び予算案について</li> <li>3 特定費用準備資金【防災訓練積立資産】の積立について</li> <li>4 組織改正について</li> <li>5 2021年度高圧ガス事故状況（速報値 会報より）</li> <li>6 二酸化炭素消化設備に係る事故の再発防止策に関する検討結果報告書について（会報より）</li> <li>7 「保安功績者」の推薦について</li> <li>8 標語の募集及び選定について</li> <li>9 東京都高圧ガス防災活動促進補助金交付について</li> <li>10 その他 (1) 令和4年度保安講習会開催予定について</li> </ol>
広報委員会	2022.4.21 2022.10.14 2022.5.19 2022.11.18 2022.7.15 2022.12.15 2022.8.19 2023.2.16 2022.9.14 2023.3.16  (書面会議も含む)	各月共通事項 翌月掲載分を含め3カ月先までの会報掲載内容及び項目の検討

## 8 会員の異動状況

区 分	期首(2022.3.31)	入 会	退 会	期末(2023. 3. 31)
一般ガス事業所	637	5	20	622
冷凍空調事業所	531	5	24	512
高圧ガス関連事業所	30	0	2	28
団 体 会 員	3	0	0	3
個 人 会 員	3	0	0	3
賛 助 会 員	1	0	0	1
合 計	1,205	10	46	1,169

### 会員数の内訳と推移

#### 会員数の推移



## 2号議案

2022年度 決算報告書  
(2022年4月1日～2023年3月31日)

## 貸借対照表

2023年 3月31日現在

公益社団法人東京都高圧ガス保安協会

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	49,684,899	52,113,381	△ 2,428,482
現金	232,799	213,588	19,211
普通預金	30,452,100	32,899,793	△ 2,447,693
定期預金	19,000,000	19,000,000	0
前払金	133,580	133,580	0
未収金	1,236,719	962,206	274,513
棚卸図書他	1,766,443	1,671,451	94,992
流動資産合計	52,821,641	54,880,618	△ 2,058,977
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
退職給付・役員退職慰労引当資産	9,463,424	10,797,960	△ 1,334,536
冷凍関係保安検査積立資産	6,000,000	6,000,000	0
防災訓練積立資産	4,283,358	6,000,000	△ 1,716,642
普及啓発積立資産	5,169,298	5,362,282	△ 192,984
特定資産合計	24,916,080	28,160,242	△ 3,244,162
(2) その他固定資産			
什器備品	1,050,621	1,551,205	△ 500,584
一括償却資産	73,200	0	73,200
ソフトウェア	1,345,667	1,298,000	47,667
電話加入権	467,100	467,100	0
差入保証金	1,835,448	1,835,448	0
その他固定資産合計	4,772,036	5,151,753	△ 379,717
固定資産合計	29,688,116	33,311,995	△ 3,623,879
資産合計	82,509,757	88,192,613	△ 5,682,856
II 負債の部			
1. 流動負債			
前受金	24,700	53,100	△ 28,400
その他	24,700	53,100	△ 28,400
預り金	1,710,651	1,709,137	1,514
流動負債合計	1,735,351	1,762,237	△ 26,886
2. 固定負債			
役員退職慰労引当金	6,736,360	6,736,360	0
退職給付引当金	2,727,064	4,061,600	△ 1,334,536
管理費(職員)	2,727,064	4,061,600	△ 1,334,536
固定負債合計	9,463,424	10,797,960	△ 1,334,536
負債合計	11,198,775	12,560,197	△ 1,361,422
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
2. 一般正味財産	71,310,982	75,632,416	△ 4,321,434
(うち特定資産への充当額)	△ 15,452,656	△ 17,362,282	1,909,626
正味財産合計	71,310,982	75,632,416	△ 4,321,434
負債及び正味財産合計	82,509,757	88,192,613	△ 5,682,856

2022年度正味財産増減計算書  
2022年4月1日から2023年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費	56,437,000	57,640,900	△ 1,203,900
正会員受取入会金	112,000	82,000	30,000
正会員受取会費	56,295,000	57,528,900	△ 1,233,900
賛助会員受取会費	30,000	30,000	0
事業収益	31,715,889	31,408,222	307,667
啓発教育費収益	14,269,849	13,234,832	1,035,017
調査指導収益	516,736	431,736	85,000
一般講習会収益	3,099,660	3,052,940	46,720
刊行物頒布収益	7,129,243	6,818,066	311,177
図書頒布収益	1,660,210	1,088,090	572,120
刊行物広告収益	1,864,000	1,844,000	20,000
高圧ガス保安協会受託事業収益	4,349,040	5,181,390	△ 832,350
国家試験関係収益	0	0	0
講習会関係収益	1,779,180	2,639,000	△ 859,820
冷凍空調工事事業所関係収益	2,000,880	2,127,940	△ 127,060
高圧ガス保安協会その他収益	568,980	414,450	154,530
その他受託収益	1,000,000	1,000,000	0
高圧ガス輸入検査収益	12,097,000	11,992,000	105,000
雑収益	185,677	89,671	96,006
経常収益計	88,338,566	89,138,793	△ 800,227
(2) 経常費用			0
事業費	69,440,493	65,184,199	4,256,294
役員報酬	9,893,756	9,893,756	0
職員給与	12,800,985	12,888,285	△ 87,300
臨時雇賃金	14,321,708	12,460,961	1,860,747
退職給付費用	758,111	746,702	11,409
福利厚生費	3,227,359	3,198,227	29,132
諸謝金	637,000	1,130,000	△ 493,000
旅費交通費	3,008,430	2,804,891	203,539
通信運搬費	2,206,118	2,259,692	△ 53,574
減価償却費	352,620	46,123	306,497
一括償却費	25,782	0	25,782
ソフトウェア償却費	229,875	15,497	214,378
リース料	472,253	366,561	105,692
消耗什器備品費	5,387	0	5,387
消耗品費	482,796	507,631	△ 24,835
修繕費	0	0	0
印刷製本費	6,846,077	6,543,489	302,588
光熱水料費	481,789	488,757	△ 6,968
賃借料	7,557,024	7,445,447	111,577
会場設営費	1,371,972	850,921	521,051
業務委託費	826,064	842,625	△ 16,560
図書等仕入費	1,146,563	910,127	236,436
会議費	496	5,407	△ 4,911
食糧費	341,040	0	341,040
防災対策助成費	350,926	151,767	199,159
租税公課	699,168	284,148	415,021
諸会費	320,867	297,724	23,144
広告宣伝費		0	0
渉外費	20,322	20,322	0
研修費	42,000	15,675	26,325
雑費	1,014,004	1,009,464	4,540

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
管理費	23,219,507	22,214,585	1,004,922
役員報酬	4,328,518	4,328,518	0
職員給与	5,277,743	5,313,736	△ 35,993
臨時雇賃金	1,743,050	1,674,150	68,900
退職給付費用	312,561	307,858	4,703
福利厚生費	1,354,261	1,342,042	12,219
諸謝金	1,410,000	1,210,000	200,000
旅費交通費	1,262,395	1,176,984	85,411
通信運搬費	925,728	948,209	△ 22,481
減価償却費	147,964	19,354	128,610
一括償却費	10,818	0	10,818
ソフトウェア償却費	96,458	6,503	* 89,955
リース料	198,163	153,815	44,348
消耗什器備品費	2,261	0	2,261
消耗品費	170,244	183,196	△ 12,952
修繕費	0	0	0
印刷製本費	489,899	425,030	64,869
光熱水料費	202,169	205,095	△ 2,926
賃借料	2,170,566	2,021,370	149,196
会場設営費	0	0	0
業務委託費	262,076	265,739	△ 3,664
図書等仕入費	0	0	0
会議費	567,245	575,029	△ 7,784
食糧費	0	0	0
防災対策助成費	0	0	0
租税公課	349,532	142,052	207,479
諸会費	449,153	416,756	32,396
広告宣伝費	57,200	79,200	△ 22,000
渉外費	9,678	9,678	0
研修費	14,000	5,225	8,775
雑費	1,407,827	1,405,046	2,781
経常費用計	92,660,000	87,398,784	5,261,216
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 4,321,434	1,740,009	△ 6,061,443
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 4,321,434	1,740,009	△ 6,061,443
2. 経常外増減の部			0
(1) 経常外収益			0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 4,321,434	1,740,009	△ 6,061,443
一般正味財産期首残高	75,632,416	73,892,407	1,740,009
一般正味財産期末残高	71,310,982	75,632,416	△ 4,321,434
II 指定正味財産増減の部			0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	71,310,982	75,632,416	△ 4,321,434

\* 一般正味財産期首残高の額は2021年度決算額を用いた。

## 2022年度正味財産増減計算書(内訳書)

2022年4月1日から2023年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計			収益事業等会計			法人会計	内部取引控除	合計
	公1	共通	小計	他1	共通	小計			
I 一般正味財産増減の部									
1. 経常増減の部									
(1) 経常収益									
受取会費	28,218,500		28,218,500				28,218,500		56,437,000
正会員受取入金	56,000		56,000				56,000		112,000
正会員受取会費	28,147,500		28,147,500				28,147,500		56,295,000
賛助会員受取会費	15,000		15,000				15,000		30,000
事業収益	31,015,889		31,015,889				700,000		31,715,889
啓発教育費収益	14,269,849		14,269,849				0		14,269,849
高圧ガス保安協会受託事業収益	4,349,040		4,349,040				0		4,349,040
その他受託収益	300,000		300,000				700,000		1,000,000
高圧ガス輸入検査収益	12,097,000		12,097,000						12,097,000
受取補助金等	0		0				0		0
受取負担金	0		0				0		0
受取寄付金	0		0				0		0
雑収益	0		0				185,677		185,677
経常収益計	59,234,389		59,234,389				29,104,177		88,338,566
(2) 経常費用									
事業費	68,937,504		68,937,504	502,989		502,989			69,440,493
役員報酬	9,862,838		9,862,838	30,918		30,918			9,893,756
職員給与	12,784,594		12,784,594	16,391		16,391			12,800,985
臨時雇賃金	14,321,708		14,321,708	0		0			14,321,708
退職給付費用	757,140		757,140	971		971			758,111
福利厚生費	3,221,497		3,221,497	5,862		5,862			3,227,359
諸謝金	637,000		637,000	0		0			637,000
旅費交通費	3,002,965		3,002,965	5,465		5,465			3,008,430
通信運搬費	2,202,111		2,202,111	4,007		4,007			2,206,118
減価償却費	351,979		351,979	641		641			352,620
一括償却費	25,735		25,735	47		47			25,782
ソフトウェア償却費	229,457		229,457	418		418			229,875
リース料	471,395		471,395	858		858			472,253
消耗什器備品費	5,377		5,377	10		10			5,387
消耗品費	482,146		482,146	650		650			482,796
修繕費	0		0	0		0			0
印刷製本費	6,844,933		6,844,933	1,144		1,144			6,846,077
光熱水料費	480,914		480,914	875		875			481,789
賃借料	7,123,222		7,123,222	433,802		433,802			7,557,024
会場設営費	1,371,972		1,371,972	0		0			1,371,972
業務委託費	825,338		825,338	726		726			826,064
図書等仕入費	1,146,563		1,146,563	0		0			1,146,563
会議費	482		482	14		14			496
食糧費	341,040		341,040	0		0			341,040
防災対策助成費	350,926		350,926	0		0			350,926
租税公課	699,168		699,168	0		0			699,168
諸会費	320,867		320,867	0		0			320,867
広告宣伝費	0		0	0		0			0
渉外費	20,322		20,322	0		0			20,322
研修費	42,000		42,000	0		0			42,000
雑費	1,013,814		1,013,814	190		190			1,014,004



(単位:円)

科 目	公益目的事業会計			収益事業等会計			法人会計	内部取引控除	合計
	公1	共通	小計	他1	共通	小計			
管理費							23,219,507		23,219,507
役員報酬							4,328,518		4,328,518
職員給与							5,277,743		5,277,743
臨時雇賃金							1,743,050		1,743,050
退職給付費用							312,561		312,561
福利厚生費							1,354,261		1,354,261
諸謝金							1,410,000		1,410,000
旅費交通費							1,262,395		1,262,395
通信運搬費							925,728		925,728
減価償却費							147,964		147,964
一括償却費							10,818		10,818
ソフトウェア償却費							96,458		96,458
リース料							198,163		198,163
消耗什器備品費							2,261		2,261
消耗品費							170,244		170,244
修繕費							0		0
印刷製本費							489,899		489,899
光熱水料費							202,169		202,169
賃借料							2,170,566		2,170,566
会場設営費									0
業務委託費							262,076		262,076
図書等仕入費									0
会議費							567,245		567,245
食糧費									0
防災対策助成費									0
租税公課							349,532		349,532
諸会費							449,153		449,153
広告宣伝費							57,200		57,200
渉外費							9,678		9,678
研修費							14,000		14,000
雑費							1,407,827		1,407,827
経常費用計	68,937,504		68,937,504	502,989	0	502,989	23,219,507		92,660,000
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 9,703,115		△ 9,703,115	△ 502,989	0	△ 502,989	5,884,670		△ 4,321,434
基本財産評価損益等	0		0			0			0
特定資産評価損益等	0		0			0			0
投資有価証券評価損益等	0		0			0			0
評価損益等計	0		0	0	0	0	0		0
当期経常増減額	△ 9,703,115		△ 9,703,115	△ 502,989	0	△ 502,989	5,884,670		△ 4,321,434
2. 経常外増減の部	0								
(1) 経常外収益	0								
中科目別記載	0		0			0			0
経常外収益計	0		0	0	0	0	0		0
(2) 経常外費用	0								
中科目別記載	0						0		0
経常外費用計	0		0	0	0	0	0		0
当期経常外増減額	0		0	0	0	0	0		0
当期一般正味財産増減額	△ 9,703,115		△ 9,703,115	△ 502,989	0	△ 502,989	5,884,670		△ 4,321,434
一般正味財産期首残高	△ 11,615,152		△ 11,615,152	△ 11,958,133	0	△ 11,958,133	99,205,702		75,632,416
一般正味財産期末残高	△ 21,318,267		△ 21,318,267	△ 12,461,122	0	△ 12,461,122	105,090,372		71,310,982
II 指定正味財産増減の部									
当期指定正味財産増減額							0		0
指定正味財産期首残高							0		0
指定正味財産期末残高							0		0
III 正味財産期末残高	△ 21,318,267		△ 21,318,267	△ 12,461,122	0	△ 12,461,122	105,090,372		71,310,982

\* 一般正味財産期首残高の額は2021年度決算額を用いた。

## 財産目録

2023年 3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
<b>(流動資産)</b>				
現金 預金		手元保管	運転資金として	232,799
		普通預金		30,452,100
		みずほ銀行銀座中央支店		4,625,985
		みずほ銀座・輸入		863,766
		三井住友銀行銀座支店		8,128,434
		三井住友・収益		2,495,036
		三菱東京UFJ銀行京橋支店		11,952,149
		りそな銀行東京中央支店		2,329,557
		中央湊郵便局		57,173
		定期預金		19,000,000
		みずほ銀行銀座中央支店		6,000,000
		三井住友銀行銀座支店		4,000,000
		三菱東京UFJ銀行京橋支店		9,000,000
		中央湊郵便局		0
前払金		133,580		
仮払金		0		
未収金		1,236,719		
立替金		0		
棚卸図書他		1,766,443		
仮払消費税等		0		
<b>流動資産合計</b>				<b>52,821,641</b>
<b>(固定資産)</b>				
<b>基本財産</b>				
<b>特定資産</b>				
	退職給付・役員退職慰労引当資産	定期預金 みずほ銀行銀座中央支店 中央湊郵便局	(公益63.9%、その他0.1%、管理36%) 従業員4名に対する退職金の支出に備えたもの	9,463,424
	冷凍関係保安検査積立資産	三菱東京UFJ銀行京橋支店	震災等大規模災害により被害を受けた会員事業所の被害普及のための資産	8,463,424
	防災訓練積立資産	普通預金 三菱東京UFJ銀行京橋支店	防災訓練の事業支払に備えたもの	1,000,000
	普及啓発積立資産	三菱東京UFJ銀行京橋支店	協会PRのためのホームページやリーフレット改定のための資産	6,000,000
	その他固定資産		(公益63.9%、その他0.1%、管理36%) 公益目的財産として事業に使用している	4,283,358
	什器備品			4,283,358
	一括償却資産			5,169,298
	ソフトウェア			5,169,298
	電話加入権			1,050,621
	差入保証金			73,200
				1,345,667
				467,100
				1,835,448
<b>固定資産合計</b>				<b>29,688,116</b>
<b>資産合計</b>				<b>82,509,757</b>
<b>(流動負債)</b>				
	未払金			0
	前受金			24,700
	預り金			1,710,651
	仮受消費税等			0
<b>流動負債合計</b>				<b>1,735,351</b>
<b>(固定負債)</b>				
	役員退職慰労引当金			6,736,360
	退職給付引当金			2,727,064
	管理費(職員)			2,727,064
<b>固定負債合計</b>				<b>9,463,424</b>
<b>負債合計</b>				<b>11,198,775</b>
<b>正味財産</b>				<b>71,310,982</b>

## 財務諸表に対する注記

### 1 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産の減価償却は、新定率法によっている。

(2) 引当金の計上基準

退職給付引当金は、役職員の期末退職給与の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税の会計処理は、税込方式によっている。

### 2 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
冷凍関係保安検査引当資産	6,000,000	0	0	6,000,000
普及啓発積立資産	5,362,282	0	192,984	5,169,298
防災訓練積立資産	6,000,000	0	1,716,642	4,283,358
退職給付・役員退職慰労引当資産	10,797,960	545,304	1,879,840	9,463,424
合 計	28,160,242	545,304	3,789,466	24,916,080

### 3 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
冷凍関係保安検査引当資産	6,000,000	0	6,000,000	
普及啓発積立資産	5,169,298	0	5,169,298	
防災訓練積立資産	4,283,358	0	4,283,358	
退職給付・役員退職慰労引当資産	9,463,424			9,463,424
合 計	24,916,080	0	15,452,656	9,463,424

### 4 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什 器 備 品	3,710,467	2,659,846	1,050,621
ソフトウェア	1,694,000	348,333	1,345,667
一括償却資産	109,800	36,600	73,200

5 財務諸表に対する附属明細書

附属明細書

1) 特定資産の明細

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
冷凍関係保安検査引当資産	6,000,000	0	0	6,000,000
普及啓発積立資産	5,362,282	0	192,984	5,169,298
防災訓練積立資産	6,000,000	0	1,716,642	4,283,358
退職給付・役員退職慰労引当資産	10,797,960	545,304	1,879,840	9,463,424
合 計	28,160,242	545,304	3,789,466	24,916,080

2) 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			使用目的	その他	
退職給付・役員退職慰労引当資産	10,797,960	545,304	1,879,840		9,463,424


# 監査報告書

2023年4月18日

公益社団法人 東京都高圧ガス保安協会  
会長 三木 健 殿

公益社団法人 東京都高圧ガス保安協会

監事

兼口 勲 

監事

大倉 貢 

私たち監事は、2022年4月1日から2023年3月31日までの2022年度における会計及び業務の監査を行い、次のとおり報告する。

## 1 監査方法の概要

- (1) 会計監査について、帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて会計書類の正確性を検討した。
- (2) 業務監査について、理事会及びその他の会議に出席し、理事から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて業務執行の妥当性を検討した。

## 2 監査意見

- (1) 収支計算書、正味財産増減計算書、貸借対照表、財産目録は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支状況及び財政状態を正しく示してしていると認める。
- (2) 事業報告書の内容は、真実であると認める。
- (3) 理事の職務執行に関する不正行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はないと認める。

以上

### 第3号議案

#### 任期満了に伴う役員の改選の件

##### 役員候補者 理事

秋山	琢磨	三菱地所株式会社
石塚	勲	富士見興業株式会社
泉	智	株式会社ニチレイ・ロジスティクスエンジニアリング
市村	博	市村酸素株式会社
尾崎	義美	一般社団法人東京都LPガス協会
角田	憲康	株式会社ADEKA
笠井	文夫	東京団地冷蔵株式会社
木本	伊彦	株式会社ウエキコーポレーション（新任）
久保	一朗	一般社団法人東京都冷凍空調設備協会
齋藤	高明	株式会社ロジスティクス・ネットワーク
鈴木	慶彦	株式会社鈴木商館
田邊	幸則	カミマル株式会社
直井	孝夫	東京都市サービス株式会社
中尾	孝司	東京山川産業株式会社
新田	義浩	日本液炭株式会社
三木	健	大陽日酸株式会社
村上	智一	株式会社マルハニチロ物流
山田	登	株式会社巴商会
山田	能成	一般社団法人東京都LPガススタンド協会
古川	誠	公益社団法人東京都高圧ガス保安協会
村田	政則	公益社団法人東京都高圧ガス保安協会（新任）

##### 監事

大倉	貢	東京水産ターミナル株式会社
簗口	勲	株式会社世田谷酸素商事

##### 退任

##### 理事

藤本	孝雄	フジオックス株式会社
新津	賢二	公益社団法人東京都高圧ガス保安協会

## 第4号議案

### 2023年度事業計画案

2023年4月1日から2024年3月31日

#### 事業計画の概要

昨年度は新型コロナウイルス感染症の感染動向が大きく変化し、先行きが不透明な年でしたが、2023年度は感染症法の位置づけの移行により様々な制約が緩和されるなかで、各事業主体が実施の可否や感染対策について判断していくこととなりました。したがって、当協会としては感染動向を見極めながら、事業を極力平準ベースに戻す努力を行っていきます。

まず、各保安講習会については、2020年度から行っている会場受講とオンライン受講を併用した形で、各種講習を全て行う予定です。講習実施にあたっては行政や関係団体、各メディアの協力を得ながら一層周知に努めます。

高圧ガス事故については、昨年は一昨年発生した死亡事故など重大な人身事故は発生してはませんが、冷媒であるフロンガスの漏えいは一昨年よりかなり増加しました。その要因として長年使用している冷凍機が経年劣化により亀裂などが生じていること、などが考えられます。

現在、モントリオール議定書の改正（キガリ改正）により地球温暖化係数（GWP）が高い冷媒の段階的削減が求められ、2036年頃までにGWPが10を超える冷媒は出荷停止が予定されています。しかし、現在の代替フロンHFCに続く適切な冷媒があまり市場化されていないのが現状です。こうしたことから、フロン漏えいの防止のため40年程度経過した冷凍機を中心に管理点検の徹底を事業者指導に努めていきます。

また、災害力向上のため、高圧ガス防災訓練については、10月26日都立木場公園において感染動向を踏まえつつ、平年の規模で実施予定です。

高圧ガス保安大会については、10月24日を予定しています。東京都高圧ガス保安協会会長表彰のジャンルに新たに優良運送業者及び優良運送業従業者を増やし、法令遵守に努める事業者等を表彰する予定です。

一方、高圧の運送車両については、昨年愛知県でLPガス容器の転落火災事故により1名が死亡したほか、11月の危険物移動車両取締りにおいても都内で3台の違反車両が捕捉されています。こうした状況を踏まえ運送指導員保安講習の秋に2回開催のほか、高圧ガス溶材協同組合各支部の協力を得ながら講習会等において法令遵守を徹底していきます。

会員動向については2022年度約40社の退会があった一方、新規入会は10社に留まりました。保安の確保、協会財政の安定のためには会員を増やすことが必須であり、今年度も行政機関、関係業界の協力を得ながら会員増加対策に積極的に取り組んでいきます。

高圧ガス分野の健全な発展と安全確保のため、今年度もニーズに即した事業を行ってまいりますのでご理解とご協力よろしくお願いたします。

2023年度の実施予定の具体的事業は以下の通りです。

## 2023 年度事業計画（案）

### 主要事業

#### 1 冷凍空調施設からのフロン漏洩防止対策と早期の設備更新の促進

設置から 30 年～40 年程度経過した冷凍空調施設は、管理の状況によっては経年劣化が進み冷媒ガスのフロンガスが漏えいする可能性が高い。実際に 2022 年は一昨年に比べフロンの漏えい事故が増加した。

一方、冷媒ガスの供給も温暖化対策に関わる国際条約等により従来の冷媒ガスは生産中止や生産制限により入手が困難になってくる。

こうした状況から漏えい事故防止と冷凍設備の早期更新を促すため、以下の事業を行う。

- ・冷凍会員事業者の中から、設置から 40 年程度経過している冷凍設備を保有する事業者に対し、冷凍検査員が現場に赴き、管理点検の状況を確認するとともに、冷媒ガスの供給動向等を説明し、漏洩防止のための管理徹底を指導する。

目標：50 事業者

#### 2 運送事業者への高圧ガス運送基準の周知徹底と優良運送事業者等への表彰対象の新設

##### 運送基準の遵守徹底

- ・高圧ガスの運搬車両については、昨年 11 月の危険物移動車両取締において都内で 3 台の違反車両が捕捉された。また、愛知県豊田市では高速道路上において LP ガス容器の積載車両の容器落下と火災による死亡事故の発生や都内においても LP ガス容器の不十分な固定により落下事故が発生している。こうしたことから東京都 LP ガス協会など他の関係団体の協力を仰ぎながら高圧ガス運搬車両の運送基準の遵守の徹底を指導する。

講習会増目標（40 名）

##### 優良運送業者等の表彰対象への追加

- ・一方、高圧ガスの運搬事業者の中には法令遵守を徹底し、無事故無違反を継続している運送従事者も多い。他の運送事業者とドライバーの範となるよう、当協会会長表彰制度において新たに優良運送業者及び優良運送業従業者のカテゴリーを作り、積極的に表彰することにより、高圧ガス運送業界全体の保安へのレベルアップと協会会員への誘導を図る。目標：秋の保安大会



## (2) 高圧ガス保安活動促進週間行事

期 間 自 2023年10月23日 至 2023年10月29日

行 事 ア 東京都高圧ガス保安大会〔10月24日(火)〕の開催

イ 保安に功績のあった優良事業所及び個人の表彰

ウ 保安功績者、優良従業者に対する会長表彰

エ 標語の募集及び入選者の表彰

※ 標語については、応募された標語の中から入選作を表彰するとともに、優秀な作品を50程度選出し、当協会ホームページに掲載すること等により、標語の活用を促す。(継続)

(3) 各種表彰の推薦(経産大臣、保安監督部長、KHK会長、関高連会長等)

## (4) 保安活動促進週間のポスター配布

保安活動週間における各事業所の保安への取組を進めるため、施設検査などの機会を捉え、検査員がポスターを配布し、保安活動の取組を推進する。(継続)

## 2 高圧ガス地域防災体制の強化、防災備品の整備及び防災訓練の実施

### (1) 地域防災組織の応援体制の確立

以下の方法により、高圧ガスの災害発生時における事業所相互間の応援体制の強化を図る。また事業者の地域防災協議会への加入も支部と連携し勧めていく。

ア 各支部への助成

イ 支部講習会等に対する講師の派遣

ウ 防災支部との通信訓練の実施

※東京都から配備されているMC無線については、その実効性を高めるため、適宜、当協会と防災各支部との通信訓練を行う。

### (2) 高圧ガス防災訓練の実施

以下の目的のため防災訓練を実施する。

ア 東京都、警察署、消防署等の諸官庁と災害時の連絡協力体制の確立

イ 保安要員に対する防災訓練の実践

ウ 防災資機材の使用方法の習得

#### ○訓練日時及び場所

2023年10月26日(木)午後  
都立木場公園 多目的広場

※ 効果的な訓練を東京都高圧ガス地域防災協議会と東京都の共催で行う。

### 3 法令遵守の指導徹底

今年度、危険物移動車両については、より取締り強化が想定され、運送基準の遵守徹底が一層重要となっている。よって、関係団体や警視庁と連携のもとに運送者に直接、周知徹底を図る機会を地域ごとに設けるなど周知を図る。

- (1) 運送指導員保安講習 2回実施
- (2) 東京都高圧ガス溶材協同組合各支部と共催による運転者講習

※上記講習は神奈川県高圧ガス防災協議会運送基準における講習受講者と同等とみなされる。

### 4 高圧ガスに係る相談窓口

- (1) 許認可申請等に係る事前相談
- (2) 高圧ガス全般に係る相談
- (3) 輸入高圧ガス検査に係る事前相談

### 5 高圧ガスによる災害防止対策に係る調査、研究及び講演会、見学会等の開催

- (1) 講演会の開催（10月24日保安大会に於いて）
- (2) 事業所見学会の開催（12月予定）

### 6 高圧ガスの保安に関する各種講習の実施及びそれらに必要な書籍の刊行・頒布

#### (1) 講習会の実施

##### ア 保安講習

「高圧ガス販売事業者講習」 8月 受講者目標 110名

「高圧ガス製造者・貯蔵所所有者保安講習」等 2月、3月 受講者目標 120名

「運送指導員保安講習」 9月、10月 受講者目標 150名

「冷凍保安講習」 9月、3月 受講者目標 445名

「安全な高圧ガスの基礎知識」 6月 受講者目標 60名

「高圧ガス第三種冷凍機械国家試験直前」 10月 受講者目標 30名

#### 冷凍空調工事事業者への保安啓発（継続）

フロンガスの漏洩事故割合が高止まりであるとともに、2021年度、2022年度と続けてフロン排出抑制法違反での検挙事例があったことから、冷凍事業者及び冷凍空調工事事業者を対象として東京都冷凍空調設備協会と協賛で講習を継続開催する。

### オンライン講習等の実施（継続）

感染症の動向を見据えながら2020年度から実施しているオンラインによる講習を、適宜、保安講習において会場と併用しながら行っていく。

なお、今後の講習のオンライン化の拡充の参考とするため各保安講習において受講者にアンケート調査を行う。

## (2) 会報の発行 年10回発行

会員に対し各種情報の提供（法令関係、保安情報等のほか、特に今後の水素社会の進展、環境負荷の少ない冷媒の開発などの動きを掲載する。）

### ア 会報の電子化（継続）

会報については、会員への情報伝達を早めるためホームページで閲覧できるよう電子化を行う。（5月・11月号予定）

### イ 企業PRコーナー（継続）

各企業の技術情報を本会報により広く周知を図るため、有料PRコーナーを設ける。

【年4回掲載予定】

## (3) 書籍の刊行・頒布、保安用資機材の貸出

### ア 高圧ガス保安用書籍の作成及び頒布

当協会作成の刊行物については、引き続き販売拡充に努力する。

### イ 保安関係ビデオ等の貸出

## 7 啓発活動

### (1) 講演会の実施（継続）

保安大会において環境や時流に即したテーマにより専門家による講演会を行う他、関東高圧ガス保安大会における講演会においても広く周知を図る。

※関東高圧ガス保安団体連合会：1都10県の高圧ガス保安関連団体からなる連合会、毎年表彰、講演会など保安大会を開催。経済産業省関東東北産業保安監督部が管轄

### (2) 協会会員ステッカー等の普及（継続）

各事業者が当協会会員であることの証とPRのため、運送車両、事業所及び名刺等に掲示するステッカー・ロゴ等を販売・普及する。普及にあたっては、各関係団体、行政官庁に周知を行い普及にあたっての協力を仰ぐ。

**(3) 会員増加対策（継続）**

2020年度から進めている対策をさらに進め、運送業など、様々な業界への働きかけを行っていく。（目標10会員入会）

**(4) 会員名簿の公開（継続）**

各会員の承諾を得た上で、当協会の会員名簿を公開することにより、協会会員加入の誘導を図るとともに、会員事業者のステータス向上の一助とする。

**(5) 事業活動等の公開（継続）**

防災訓練、保安大会（講演会）等の状況をホームページ等で配信するとともに、理事会等の会議についても議題や資料を適宜公開し、協会の活動状況を一般に周知を図る。また事故事例についても紹介する。

**(6) 保安教材アーカイブの公開（継続）**

既実施した講習会の資料等を公開するなど、保安コンテンツを極力オープン化し、事業者の保安教育への活用など保安レベルの向上に寄与していく。

**(7) 新規図書の発刊**

従来、会報に掲載してきた「高圧ガス相談室」を集大成し刊行物とし発刊する。

**8 高圧ガス保安協会の委託による講習会及び検査等の実施**

- (1) 冷凍保安検査
- (2) CE保安検査
- (3) 法定資格講習〔第三種冷凍機械(検定を含む)〕
- (4) 冷凍空調施設工事事業所の新規・更新認定申請の受付及び保安管理者講習

※(3)の法定資格講習については、2022年度からオンラインによる講習が行われるための確に遂行する。

※(4)の冷凍空調工事事業者認定制度における保安管理者講習については、現在、東日本地域では東京都のみ開催しているため、講習開催の案内を広く、近隣の事業者にも周知を行い、講習会の普及を図る。

**9 その他この法人の目的を達成するために必要な事業**

- (1) 輸入高圧ガスの検査
- (2) 東京都高圧ガス行政推進会議への出席
- (3) 関係諸団体との協調体制の確立

## 2023年度 主要事業計画一覧

名称	年	2023年										2024年		
	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
通常総会			5/24											
理事会		4/19					9/14		11/15				3/	
総務委員会							9/14							
技術委員会				6/12										
広報委員会		予定	予定	予定		予定	予定	予定	予定	予定		予定	予定	
会報発行		発行	発行 電子版	発行	発行 7・8		発行	発行	発行 電子版	発行	発行 1・2		発行	
地域防災委員会			5/8				予定							
高圧ガス保安活動促進週間 東京都高圧ガス保安大会							10/23～10/29 (保安大会10/24)							
各種表彰			←	募集	→			表彰 10/24						
標語の募集・表彰			←	募集	→			表彰 10/24	50選 掲載					
防災訓練		←		準備	→			10/26						
地域防災協議会理事会							9/29							
地域防災支部長会議				6/15										
視察会									募集	予定				
冷凍施設検査		解説 作成	←											
輸入高圧ガス検査		←												
関東高圧ガス保安団体 保安大会					7/28									
国家試験対策直前講 (第三種冷凍機械)								10/7						
安全な高圧ガスの知識 保安講習				6/19										
販売事業者保安講習						8/4								
消費者保安講習 (都, 溶材協同組合共催)								予定						
運送指導員保安講習							9/25	10/31						
製造者・貯蔵所 所有者											2/2	3/4		
冷凍・空調事業所 保安講習会							9/19						3/13 (都冷協 共催)	



## 収支予算書

2023年4月1日から2024年3月31日まで

(単位:円)

科 目	予算額	前年度予算額	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費	55,489,000	56,758,900	△ 1,269,900
正会員受取入会金	150,000	150,000	0
正会員受取会費	55,309,000	56,578,900	△ 1,269,900
賛助会員受取会費	30,000	30,000	0
事業収益	31,810,500	29,839,800	1,970,700
啓発教育費収益	14,872,200	13,338,600	1,533,600
調査指導収益	333,200	458,600	△ 125,400
一般講習会収益	4,180,000	4,030,000	150,000
刊行物頒布収益	6,900,000	6,100,000	800,000
図書頒布収益	1,620,000	920,000	700,000
刊行物広告収益	1,839,000	1,830,000	9,000
高圧ガス保安協会受託事業収益	3,938,300	3,801,200	137,100
国家試験関係収益	0	0	0
講習会関係収益	1,613,400	1,650,000	△ 36,600
冷凍空調工事事業所関係収益	2,041,100	1,500,000	541,100
高圧ガス保安協会その他収益	283,800	651,200	△ 367,400
その他受託収益	1,000,000	1,000,000	0
高圧ガス輸入検査収益	12,000,000	11,700,000	300,000
受取補助金等	0	0	0
受取負担金	0	0	0
受取寄付金	0	0	0
雑収益	75,500	45,400	30,100
<b>経常収益計</b>	<b>87,375,000</b>	<b>86,644,100</b>	<b>730,900</b>
(2) 経常費用			
<b>事業費</b>	<b>70,408,991</b>	<b>66,687,187</b>	<b>3,721,804</b>
役員報酬	9,358,610	9,893,567	△ 534,957
職員給与	9,482,176	12,940,667	△ 3,458,491
臨時雇賃金	18,439,200	12,591,000	5,848,200
退職給付費用	417,263	747,012	△ 329,749
福利厚生費	3,199,237	3,182,543	16,694
諸謝金	745,000	767,000	△ 22,000
旅費交通費	3,099,423	2,905,709	193,714
通信運搬費	2,444,319	2,113,244	331,075
減価償却費	352,631	245,842	106,789
一括償却費	25,782	0	25,782
ソフトウェア償却費	229,851	242,319	△ 12,468
リース料	472,240	493,090	△ 20,850
消耗什器備品費	0	0	0
消耗品費	452,897	365,902	86,995
修繕費	0	0	0
印刷製本費	6,347,586	6,320,044	27,542
光熱水料費	619,884	457,868	162,016
賃借料	7,203,361	7,639,220	△ 435,859
会場設営費	1,400,000	200,000	1,200,000
業務委託費	826,113	809,527	16,586
図書等仕入費	1,450,000	900,000	550,000
会議費	0	8,280	△ 8,280
食糧費	400,000	0	400,000
防災対策助成費	2,000,000	2,000,000	0
租税公課	700,035	933,380	△ 233,345
諸会費	321,026	291,890	29,336
広告宣伝費	0	0	0
渉外費	20,322	20,322	0
研修費	37,500	22,500	15,000
雑費	364,535	596,461	△ 231,926

(単位:円)

科 目	予算額	前年度予算額	増減
管理費	20,225,909	22,723,813	△ 2,497,904
役員報酬	4,094,390	4,328,433	△ 234,043
職員給与	3,909,424	5,335,333	△ 1,425,909
臨時雇賃金	1,839,300	1,776,000	63,300
退職給付費用	172,037	307,988	△ 135,951
福利厚生費	1,342,463	1,335,457	7,006
諸謝金	1,130,000	1,395,000	△ 265,000
旅費交通費	1,300,577	1,219,291	81,286
通信運搬費	1,025,681	886,756	138,925
減価償却費	147,969	103,158	44,811
一括償却費	10,818	0	10,818
ソフトウェア償却費	96,449	101,681	△ 5,232
リース料	198,160	206,910	△ 8,750
消耗什器備品費	0	0	0
消耗品費	127,103	116,098	11,005
修繕費	0	0	0
印刷製本費	474,415	430,955	43,460
光熱水料費	260,116	192,132	67,984
賃借料	2,039,539	2,170,780	△ 131,241
会場設営費	0	0	0
業務委託費	262,087	258,473	3,614
図書等仕入費	0	0	0
会議費	490,000	811,720	△ 321,720
食糧費	0	0	0
防災対策助成費	0	0	0
租税公課	349,965	466,620	△ 116,655
諸会費	449,374	408,310	41,064
広告宣伝費	50,000	75,000	△ 25,000
渉外費	9,678	9,678	0
研修費	12,500	7,500	5,000
雑費	433,864	780,539	△ 346,675
経常費用計	90,634,900	89,411,000	1,223,900
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 3,259,900	△ 2,766,900	△ 493,000
特定資産評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 3,259,900	△ 2,766,900	△ 493,000
2. 経常外増減の部			0
(1) 経常外収益			0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 3,259,900	△ 2,766,900	△ 493,000
一般正味財産期首残高	71,310,982	75,632,416	△ 4,321,434
一般正味財産期末残高	68,051,082	72,865,516	△ 4,814,434
II 指定正味財産増減の部			0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	68,051,082	72,865,516	△ 4,814,434

\* 一般正味財産期首残高の額は2022年度決算額を用いた。



2023年度収支予算書(内訳表)

2023年4月1日から2024年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計			収益事業等会計			法人会計	内部取引控除	合計
	公1	共通	小計	他1	共通	小計			
I 一般正味財産増減の部									
1. 経常増減の部									
(1) 経常収益									
受取会費	27,744,500		27,744,500				27,744,500		55,489,000
正会員受取入金	75,000		75,000				75,000		150,000
正会員受取会費	27,654,500		27,654,500				27,654,500		55,309,000
賛助会員受取会費	15,000		15,000				15,000		30,000
事業収益	31,110,500		31,110,500				700,000		31,810,500
啓発教育費収益	14,872,200		14,872,200				0		14,872,200
高圧ガス保安協会受託事業収益	3,938,300		3,938,300				0		3,938,300
その他受託収益	300,000		300,000				700,000		1,000,000
高圧ガス輸入検査収益	12,000,000		12,000,000				0		12,000,000
受取補助金等	0		0				0		0
受取負担金	0		0				0		0
受取寄付金	0		0				0		0
雑収益	0		0				75,500		75,500
経常収益計	58,855,000		58,855,000				28,520,000		87,375,000
(2) 経常費用									
事業費	69,919,616		69,919,616	489,375		489,375			70,408,991
役員報酬	9,329,364		9,329,364	29,246		29,246			9,358,610
職員給与	9,470,035		9,470,035	12,141		12,141			9,482,176
臨時雇賃金	18,439,200		18,439,200	0		0			18,439,200
退職給付費用	416,729		416,729	534		534			417,263
福利厚生費	3,193,426		3,193,426	5,811		5,811			3,199,237
諸謝金	745,000		745,000	0		0			745,000
旅費交通費	3,093,793		3,093,793	5,630		5,630			3,099,423
通信運搬費	2,439,879		2,439,879	4,440		4,440			2,444,319
減価償却費	351,990		351,990	641		641			352,631
一括償却費	25,735		25,735	47		47			25,782
ソフトウェア償却費	229,433		229,433	418		418			229,851
リース料	471,382		471,382	858		858			472,240
消耗什器備品費	0		0	0		0			0
消耗品費	452,347		452,347	550		550			452,897
修繕費	0		0	0		0			0
印刷製本費	6,346,434		6,346,434	1,152		1,152			6,347,586
光熱水料費	618,758		618,758	1,126		1,126			619,884
賃借料	6,777,496		6,777,496	425,865		425,865			7,203,361
会場設営費	1,400,000		1,400,000	0		0			1,400,000
業務委託費	825,387		825,387	726		726			826,113
図書等仕入費	1,450,000		1,450,000	0		0			1,450,000
会議費	0		0	0		0			0
食糧費	400,000		400,000	0		0			400,000
防災対策助成費	2,000,000		2,000,000	0		0			2,000,000
租税公課	700,035		700,035	0		0			700,035
諸会費	321,026		321,026	0		0			321,026
広告宣伝費	0		0	0		0			0
渉外費	20,322		20,322	0		0			20,322
研修費	37,500		37,500	0		0			37,500
雑費	364,345		364,345	190		190			364,535

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計			収益事業等会計			法人会計	内部取引控除	合計
	公1	共通	小計	他1	共通	小計			
管理費							20,225,909		20,225,909
役員報酬							4,094,390		4,094,390
職員給与							3,909,424		3,909,424
臨時雇賃金							1,839,300		1,839,300
退職給付費用							172,037		172,037
福利厚生費							1,342,463		1,342,463
諸謝金							1,130,000		1,130,000
旅費交通費							1,300,577		1,300,577
通信運搬費							1,025,681		1,025,681
減価償却費							147,969		147,969
一括償却費							10,818		10,818
ソフトウェア償却費							96,449		96,449
リース料							198,160		198,160
消耗什器備品費							0		0
消耗品費							127,103		127,103
修繕費							0		0
印刷製本費							474,415		474,415
光熱水料費							260,116		260,116
賃借料							2,039,539		2,039,539
会場設営費									0
業務委託費							262,087		262,087
図書等仕入費									0
会議費							490,000		490,000
食糧費									0
防災対策助成費									0
租税公課							349,965		349,965
諸会費							449,374		449,374
広告宣伝費							50,000		50,000
渉外費							9,678		9,678
研修費							12,500		12,500
雑費							433,864		433,864
経常費用計	69,919,616		69,919,616	489,375		489,375	20,225,909		90,634,900
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 11,064,616		△ 11,064,616	△ 489,375		△ 489,375	8,294,091		△ 3,259,900
基本財産評価損益等	0		0	0		0			0
特定資産評価損益等	0		0	0		0			0
評価損益等計	0		0	0		0	0		0
当期経常増減額	△ 11,064,616		△ 11,064,616	△ 489,375		△ 489,375	8,294,091		△ 3,259,900
2. 経常外増減の部									
(1) 経常外収益									
経常外収益計									0
(2) 経常外費用									
経常外費用計									0
当期経常外増減額									0
当期一般正味財産増減額	△ 11,064,616		△ 11,064,616	△ 489,375		△ 489,375	8,294,091		△ 3,259,900
一般正味財産期首残高	△ 21,318,267		△ 21,318,267	△ 12,461,123		△ 12,461,123	105,090,373		71,310,982
一般正味財産期末残高	△ 32,382,883		△ 32,382,883	△ 12,950,498		△ 12,950,498	113,384,464		68,051,082
II 指定正味財産増減の部	0		0	0		0			0
当期指定正味財産増減額	0		0	0		0	0		0
指定正味財産期首残高	0		0	0		0	0		0
指定正味財産期末残高	0		0	0		0	0		0
III 正味財産期末残高	△ 32,382,883		△ 32,382,883	△ 12,950,498		△ 12,950,498	113,384,464		68,051,082

\* 一般正味財産期首残高の額は2022年度決算額を用いた。